

健感発 1029 第 1 号
薬食安発 1029 第 5 号
平成 22 年 10 月 29 日

各都道府県・政令市・特別区衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省健康局結核感染症課長

厚生労働省医薬食品局安全対策課長

インフルエンザ様疾患罹患時の異常行動の情報収集に関する研究
に対する協力について（情報提供）

昨年度に引き続き、平成 22 年度厚生労働科学研究医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業において、厚生労働省の指定に基づき下記の研究が行われることとなっています。

当該研究にかかる調査については、別紙によりインフルエンザ定点ほか主に内科・小児科の約 8 万医療機関に送付されます。各都道府県等各位におかれましては、ご多忙のことと存じますが、貴管内医療機関への情報提供等についても重ねてご協力くださいますよう、よろしくお願いします。

なお、本件については、別添写しのとおり、社団法人 日本医師会ほか医療関係団体へ通知していますので、申し添えます。

記

研 究 名：インフルエンザ様疾患罹患時の異常行動の情報収集に関する研究
（平成 22 年度厚生労働科学研究医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業）

研究代表者：国立感染症研究所 感染症情報センター長 岡部 信彦

※昨年度の報告は次の URL でご覧いただけます。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000n6tv-att/2r9852000000n7ms.pdf>



平成22年10月29日

各医療機関 御中

インフルエンザ様疾患罹患時の異常行動の情報収集に関する研究班

インフルエンザ様疾患罹患時の異常行動の情報収集に関する研究
に対する協力をお願いについて

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成22年度厚生労働科学研究医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業において、厚生労働省の指定に基づき下記の研究を行うこととなっています。当該研究にかかる調査について、医療機関から当該研究班への症例の報告についてご協力をいただきたく、よろしくお願いいたします。

また、本調査に関する協力依頼等については、別添写しのとおり、厚生労働省健康局結核感染症課長及び医薬食品局安全対策課長より、各都道府県・政令市・特別区衛生主幹部（局）長宛及び社団法人日本医師会会長ほか医療関係団体の長に通知されておりますので、併せてお伝えいたします。

記

研 究 名：インフルエンザ様疾患罹患時の異常行動の情報収集に関する研究

（平成22年度 厚生労働科学研究医薬品医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業）

研究代表者：国立感染症研究所 感染症情報センター長 岡部 信彦

調査内容等：

○感染症法に基づくインフルエンザ定点以外の医療機関

・・・別記様式1（重度調査）のとおり

○感染症法に基づくインフルエンザ定点医療機関

・・・別記様式2（重度調査及び軽度調査）のとおり

※ なお、昨年度の調査結果は、平成22年8月25日に開催された、平成22年度第4回薬事・食品衛生審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会資料3－2（<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000n6tv-att/2r9852000000n7ms.pdf>）としてご覧いただくことができます。

インフルエンザに伴う異常な行動に関する調査のお願い

〔インフルエンザ定点以外の医療機関用〕

インフルエンザ様疾患罹患時及び抗インフルエンザ薬使用時に見られた異常な行動が、医学的にも社会的にも問題になっており、2007年より調査をお願いしております。厚生労働省では、引き続き、その背景に関する実態把握をいたしたく、国立感染症研究所により研究を行うこととしておりますので、以下のとおり、当該研究にかかる調査へのご協力をお願いします。

〔調査の概要〕

重度の異常な行動に関する調査（重度調査）

＜調査依頼対象＞： すべての医療機関

＜報告対象＞： インフルエンザ様疾患と診断され、かつ、重度の異常な行動[※]を示した患者

※飛び降り、急に走り出すなど、制止しなければ生命に影響が及ぶ可能性のある行動（別添（報告基準）参照）

＜報告対象期間等＞：平成22年11月～平成23年3月

平成22年11月1日以降、報告対象症例を診察されるごとに、随時、報告してください。

＜報告方法＞： インターネット（下記URLから入力） 又は
FAX（別紙様式により報告）

URL： <http://953862.net/>

ID： ご自身のメールアドレスを入れてください

初期パスワード： kansenken

(別添) インフルエンザに伴う異常な行動に関する報告基準 (報告基準)

(重度調査) インフルエンザ様疾患と診断され、かつ、**重度**の異常な行動を示した患者につき、ご報告ください。

インフルエンザ様疾患

臨床的特徴（上気道炎症状に加えて、突然の高熱、全身倦怠感、頭痛、筋肉痛を伴うこと）を有しており、症状や所見からインフルエンザと疑われる者のうち、下記のいずれかに該当する者

- 次のすべての症状を満たす者
 - ①突然の発症、②高熱（38℃以上）、③上気道炎症状、④全身倦怠感等の全身症状
- 迅速診断キットで陽性であった者

重度の異常な行動

- 突然走り出す
- 飛び降り
- その他、予期できない行動であって、制止しなければ生命に影響が及ぶ可能性のある行動

※ 該当する患者さんがおられない場合は、報告の必要はありません。

※ インフルエンザ定点医療機関とは、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律により都道府県に指定された、毎週インフルエンザの患者数を保健所に報告する医療機関のことです。

※ この調査において報告をお願いする「患者さんに関する異常な行動に関する情報」は、個人情報の保護に関する法律で定められた『個人情報』には該当いたしません。

なお、報告いただいた内容（症状や使用薬剤等）に関して、後日、照会を行う場合がありますため、「医療機関名」及び「報告医師名」について記載いただくこととしておりますが、これらの情報につきましては、調査研究報告書作成後、直ちに廃棄する予定です。

※ 調査報告に関する疑義・お問い合わせにつきましては、国立感染症研究所感染症情報センター（連絡先 大日（おおくさ） tel:0120-577-372 fax:03-5285-1129 e-mail:ohkusa@nih.go.jp）まで、お願いします。

インフルエンザ様疾患罹患時異常行動データベース fax 送信用紙

送信先：0120-887-311（混雑時には0120-887-432でも可）

送信枚数：2枚

医療機関名(必須)	
医師氏名(必須)	
都道府県名(必須)	都・道・府・県
電話番号	
インフルエンザ定点医療機関(必須)	☐ 該当 ☒ 非該当
報告日	年 月 日
発熱日時(必須)	年 月 日 時頃
異常行動が発現した日時(必須)	年 月 日 時頃
患者の年齢(必須)	歳 月(月齢は1歳未満のみ)
患者の性別(必須)	☐ 男 ☐ 女
最高体温	度
インフルエンザ迅速診断キットの実施の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
迅速診断キットによる検査結果	☐ 陽性(A型) ☐ 陽性(B型) ☐ 陽性(亜型不明) ☐ 陰性 ☐ 不明
PCR検査の実施の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
PCR検査による検査結果	☐ 新型インフルエンザと診断 ☐ 香港型 ☐ B型 ☐ 不明
罹患前半半年間の予防接種歴(三価)	☐ 無し ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 不明
罹患前半半年間の予防接種歴(新型のみ)	☐ 無し ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 不明

処方薬剤名	異常行動前の薬剤服用・使用の有無	異常行動前の最後の服用・使用日時
タミフル(リン酸オセルタミビル) 服用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
シンメトレル(塩酸アマンタジン) 服用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
リレンザ(ザナミビル)使用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
ラピアクタ(ペラミビル)使用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
イナビル(ラニナミビル)使用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
アセトアミノフェン使用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
その他服用・使用した薬剤名	1.	月 日 時頃
	2.	月 日 時頃
	3.	月 日 時頃
	4.	月 日 時頃
	5.	月 日 時頃
	6.	月 日 時頃
	7.	月 日 時頃

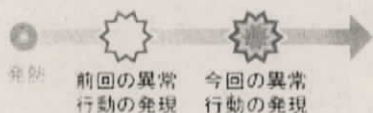
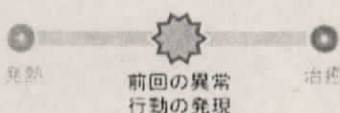
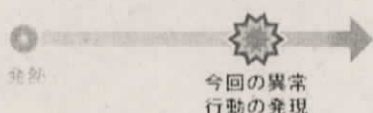
【インフルエンザ定点以外の医療機関用】

異常行動の分類 (複数回答可) (必須)	☐ 突然走り出す ☐ 飛び降り ☐ 会話中、突然話が通じなくなる ☐ おびえ・恐慌状態 ☐ 無いものが見えると言う ☐ 激しいわごと・寝言 ☐ わめく・泣きやまない ☐ 暴力・興奮状態 ☐ はねる ☐ 徘徊 ☐ 無意味な動作の繰り返し ☐ その他(具体的に)
異常行動と睡眠の関係 (必須)	☐ 異常行動は覚醒していて徐々に起こった ☐ 異常行動は眠りから覚めて直に起こった ☐ その他(具体的に)
突然の走り出し、飛び降りなど、 予期できない行動であって、 制止しなければ生命に影響が 及ぶ可能性のある行動があり ましたか (必須)	☒ はい ☐ いいえ 具体的に記載してください。
既往歴(複数回答可)	☐ インフルエンザ罹患における異常行動 ☐ 熱性痙攣 ☐ てんかん ☐ 精神・神経疾患(統合失調症、躁うつ病、ADHD、自閉症など) ☐ 寝ぼけ(夜驚、夢中遊行) ☐ 頭部外傷 ☐ 髄膜炎 ☐ その他(具体的に)
家族の既往歴(複数回答可)	☐ 熱性痙攣 ☐ てんかん ☐ 精神・神経疾患(統合失調症、躁うつ病、ADHD、自閉症など) ☐ 寝ぼけ(夜驚、夢中遊行) ☐ 頭部外傷 ☐ 髄膜炎 ☐ その他(具体的に)
患者の転帰(必須)	☐ 治癒 ☐ 治療中 ☐ 死亡 治療中の場合は、具体的に
今回のインフルエンザ罹患の経 過中、複数回の異常行動が発 現しましたか？(必須)	☐ はい ☐ いいえ ☐ 不明 はいの場合にはいつですか 年 月 日 時頃 * 最終ページの解説の図を参照してください。
前回(今シーズンあるいはそれ 以前)のインフルエンザ罹患の 経過中、異常行動が発現しまし たか？(必須)	☐ はい ☐ いいえ ☐ 不明 はいの場合にはいつですか 年 月 日 時頃 * 最終ページの解説の図を参照してください。
その他特記すべき事項	

1枚目と2枚目の結合のため、お手数ですが、再度、ご氏名を記入してください

医師氏名 _____

-  今回の異常行動の発現
  前回の異常行動の発現

	前回(今シーズンあるいはそれ以前) インフルエンザ罹患	今回の インフルエンザ罹患
Q. 今回のインフルエンザ罹患の 経過中、複数回の異常行動が 発現しましたか？  があった場合は「はい」へ		 発熱 前回の異常 行動の発現 今回の異常 行動の発現
Q. 前回(今シーズンあるいはそれ以前) のインフルエンザ罹患の経過中、 異常行動が発現しましたか？  があった場合は「はい」へ	 発熱 前回の異常 行動の発現 治癒	 発熱 今回の異常 行動の発現

インフルエンザに伴う異常な行動に関する調査のお願い

【インフルエンザ定点医療機関用】

インフルエンザ様疾患罹患時及び抗インフルエンザ薬使用時に見られた異常な行動が、医学的にも社会的にも問題になっており、2007年より調査をお願いしております。厚生労働省では、引き続きその背景に関する実態把握をいたしたく、国立感染症研究所により研究を行うこととしておりますので、以下のとおり、当該研究にかかる調査へのご協力をお願いします。

なお、すべての医療機関におきましては、重度の異常行動を示した症例の報告をお願いしておりますが、感染症法に基づくインフルエンザ定点医療機関におかれましては、インフルエンザ患者のなかでどのくらいの割合で異常行動が発生しているかの背景を調査するため、重度に加え、軽度の異常行動を示した症例についても報告をお願いします。

〔調査の概要〕

I 重度の異常な行動に関する調査（重度調査）

＜報告対象＞： インフルエンザ様疾患と診断され、かつ、重度の異常な行動[※]を示した患者

※飛び降り、急に走り出すなど、制止しなければ生命に影響が及ぶ可能性のある行動（別添（報告基準）参照）

＜報告対象期間等＞：平成22年11月～平成23年3月

平成22年11月1日以降、報告対象症例を診察されるごとに、随時、報告してください。

II 軽度の異常な行動に関する調査（軽度調査）

＜報告対象＞： インフルエンザ様疾患と診断され、かつ、軽度の異常な行動[※]を示した患者

※何かにおびえて手をばたばたさせるなど、その行動自体が生命に影響を及ぼすことは考えられないものの、普段は見られない行動（別添（報告基準）参照）

＜報告対象期間等＞：平成22年11月～平成23年3月

平成22年11月1日以降、報告対象症例を診察されるごとに、随時、報告してください。

＜報告方法＞：インターネット（下記URLから入力）又はFAX（別紙様式により報告）

URL：<http://953862.net/>

ID：ご自身のメールアドレスを入れてください

初期パスワード：kanshenken

(別添) インフルエンザに伴う異常な行動に関する報告基準 (報告基準)

(重度調査) インフルエンザ様疾患と診断され、かつ、**重度**の異常な行動を示した患者につき、ご報告ください。

(軽度調査) インフルエンザ様疾患と診断され、かつ、**軽度**の異常な行動を示した患者につき、ご報告ください。

インフルエンザ様疾患

臨床的特徴(上気道炎症状に加えて、突然の高熱、全身倦怠感、頭痛、筋肉痛を伴うこと)を有しており、症状や所見からインフルエンザと疑われる者のうち、下記のいずれかに該当する者

- 次のすべての症状を満たす者
 - ①突然の発症、②高熱(38℃以上)、③上気道炎症状、④全身倦怠感等の全身症状
- 迅速診断キットで陽性であった者

I 重度の異常な行動

- 突然走り出す
- 飛び降り
- その他、予期できない行動であって、制止しなければ生命に影響が及ぶ可能性のある行動

II 軽度の異常な行動

- 会話中、突然話が通じなくなる
- おびえ・恐慌状態
- 無いものが見えると言う
- わめく・泣きやまない
- 暴力・興奮状態
- はねる
- 徘徊
- 無意味な動作の繰り返し
- その他、その行動自体が直ちに生命に影響が及ぶことは考えられないものの、普段は見られない行動

※ 該当する患者さんがおられない場合は、報告の必要はありません。

※ インフルエンザ定点医療機関とは、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律により都道府県に指定された、毎週インフルエンザの患者数を保健所に報告する医療機関のことです。

※ この調査において報告をお願いする「患者さんに関する異常な行動に関する情報」は、個人情報の保護に関する法律で定められた『個人情報』には該当いたしません。なお、報告いただいた内容(症状や使用薬剤等)に関して、後日、照会を行う場合があるため、「医療機関名」及び「報告医師名」について記載いただくこととしておりますが、これらの情報につきましては、調査研究報告書作成後、直ちに廃棄する予定です。

※ 調査報告に関する疑義・お問い合わせにつきましては、国立感染症研究所感染症情報センター(連絡先 大日(おおくさ) tel:0120-577-372 fax:03-5285-1129 e-mail:ohkusa@nih.go.jp) まで、お願いします。



インフルエンザ様疾患罹患時異常行動データベース fax 送信用紙

送信先：0120-887-311（混雑時には0120-887-432でも可）

送信枚数：2枚

医療機関名(必須)	
医師氏名(必須)	
都道府県名(必須)	都・道・府・県
電話番号	
インフルエンザ定点医療機関(必須)	☒ 該当 ☐ 非該当
報告日	年 月 日
発熱日時(必須)	年 月 日 時頃
異常行動が発現した日時(必須)	年 月 日 時頃
患者の年齢(必須)	歳 カ月(月齢は1歳未満のみ)
患者の性別(必須)	☐ 男 ☐ 女
最高体温	度
インフルエンザ迅速診断キットの実施の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
迅速診断キットによる検査結果	☐ 陽性(A型) ☐ 陽性(B型) ☐ 陽性(亜型不明) ☐ 陰性 ☐ 不明
PCR検査の実施の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明
PCR検査による検査結果	☐ 新型インフルエンザと診断 ☐ 香港型 ☐ B型 ☐ 不明
罹患前半期間の予防接種歴(三価)	☐ 無し ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 不明
罹患前半期間の予防接種歴(新型のみ)	☐ 無し ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 不明

処方薬剤名	異常行動前の薬剤服用・使用の有無	異常行動前の最後の服用・使用日時
タミフル(リン酸オセルタミビル) 服用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
シンメトレル(塩酸アマンタジン) 服用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
リレンザ(ザナミビル)使用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
ラピアクタ(ペラミビル)使用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
イナビル(ラニナミビル)使用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
アセトアミノフェン使用の有無	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	月 日 時頃
その他服用・使用した薬剤名	1.	月 日 時頃
	2.	月 日 時頃
	3.	月 日 時頃
	4.	月 日 時頃
	5.	月 日 時頃
	6.	月 日 時頃
	7.	月 日 時頃

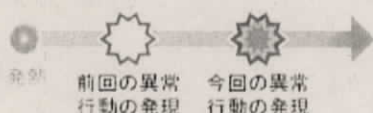
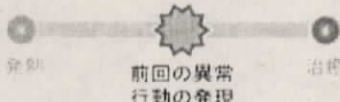
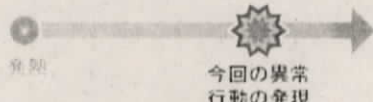
【インフルエンザ定点医療機関用】

異常行動の分類 (複数回答可) (必須)	☐ 突然走り出す ☐ 飛び降り ☐ 会話中、突然話が通じなくなる ☐ おびえ・恐慌状態 ☐ 無いものが見えると言う ☐ 激しいうわごと・寝言 ☐ わめく・泣きやまない ☐ 暴力・興奮状態 ☐ はねる ☐ 徘徊 ☐ 無意味な動作の繰り返し ☐ その他(具体的に)
異常行動と睡眠の関係 (必須)	☐ 異常行動は覚醒していて徐々に起こった ☐ 異常行動は眠りから覚めて直に起こった ☐ その他(具体的に)
突然の走り出し、飛び降りなど、 予期できない行動であって、 制止しなければ生命に影響が 及ぶ可能性のある行動があり ましたか (必須)	☐ はい ☐ いいえ 具体的に記載してください。
既往歴(複数回答可)	☐ インフルエンザ罹患における異常行動 ☐ 熱性痙攣 ☐ てんかん ☐ 精神・神経疾患(統合失調症、躁うつ病、ADHD、自閉症など) ☐ 寝ぼけ(夜驚、夢中遊行) ☐ 頭部外傷 ☐ 髄膜炎 ☐ その他(具体的に)
家族の既往歴(複数回答可)	☐ 熱性痙攣 ☐ てんかん ☐ 精神・神経疾患(統合失調症、躁うつ病、ADHD、自閉症など) ☐ 寝ぼけ(夜驚、夢中遊行) ☐ 頭部外傷 ☐ 髄膜炎 ☐ その他(具体的に)
患者の転帰(必須)	☐ 治癒 ☐ 治療中 ☐ 死亡 治療中の場合は、具体的に
今回のインフルエンザ罹患の経 過中、複数回の異常行動が発 現しましたか？(必須)	☐ はい ☐ いいえ ☐ 不明 はいの場合にはいつですか 年 月 日 時頃 *最終ページの解説の図を参照してください。
前回(今シーズンあるいはそれ 以前)のインフルエンザ罹患の 経過中、異常行動が発現しまし たか？(必須)	☐ はい ☐ いいえ ☐ 不明 はいの場合にはいつですか 年 月 日 時頃 *最終ページの解説の図を参照してください。
その他特記すべき事項	

1枚目と2枚目の結合のため、お手数ですが、再度、ご氏名を記入してください

医師氏名

-  今回の異常行動の発現
 前回の異常行動の発現

	前回・今シーズンあるいはそれ以前の インフルエンザ罹患	今回の インフルエンザ罹患
Q. 今回のインフルエンザ罹患の経過中、複数回の異常行動が発現しましたか？  があった場合は「はい」へ		
Q. 前回(今シーズンあるいはそれ以前)のインフルエンザ罹患の経過中、異常行動が発現しましたか？  があった場合は「はい」へ		



健感発 1029 第 2 号
薬食安発 1029 第 6 号
平成 22 年 10 月 29 日

(別記) 殿

厚生労働省健康局結核感染症課長

厚生労働省医薬食品局安全対策課長

インフルエンザ様疾患罹患時の異常行動の情報収集に関する研究
に対する協力について (依頼)

昨年度に引き続き、平成 22 年度厚生労働科学研究医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業において、厚生労働省の指定に基づき下記の研究が行われることとなっています。

当該研究にかかる調査については、別紙によりインフルエンザ定点ほか主に内科・小児科の約 8 万医療機関に送付されますが、医療機関から当該研究班への症例の報告について、貴団体所属の医療機関からの積極的な症例の報告につき、ご協力をいただきたくお願い申し上げます。

なお、本件については、別添写しのとおり、各都道府県・政令市・特別区衛生主管部 (局) 長にも通知していますので、申し添えます。

記

研 究 名：インフルエンザ様疾患罹患時の異常行動の情報収集に関する研究
(平成 22 年度厚生労働科学研究医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業)

研究代表者：国立感染症研究所 感染症情報センター長 岡部 信彦

※昨年度の報告は次の URL でご覧いただけます。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000000n6tv-att/2r9852000000n7ms.pdf>

(別記)

社団法人 日本医師会 会長

国立大学附属病院長会議 常置委員会委員長

独立行政法人 国立病院機構 理事長

全国公私病院連盟 会長

社団法人 全国自治体病院協議会 会長

社団法人 全日本病院協会 会長

社団法人 日本医療法人協会 会長

社団法人 日本私立医科大学協会 会長

社団法人 日本精神科病院協会 会長

社団法人 日本病院会 会長

日本慢性期医療協会 会長

独立行政法人 労働者健康福祉機構 理事長